

## 平成22年度 事業計画

近年のICT技術は、「IP技術の急速な進展」や「通信と放送の融合」などに見られるように、技術・環境とも著しく変化してきております。

平成22年度は、これらの変化に柔軟かつ的確に対応し、当振興センター設立の原点である「情報通信による地域の発展・活性化」を目指して、九州情報通信連携推進協議会（KIAI）との組織統合を踏まえ、産・学・官連携のもと、「普及啓発」、「人材育成」、「調査研究・コンサルティング」を柱とした九州広域に及ぶ地域情報化関連事業をより強力に推進していきます。

### 1 普及啓発事業

#### (1) 地域情報化施策説明会

国の機関（総務省、農水省、経済産業省）の地域情報化に関する施策説明会。

期 日：平成22年10月

場 所：調整中（2箇所で開催）

\* 説明会場の多地点接続、並びにネットワーク配信計画も予定

#### (2) 平成22年度情報通信月間の取り組み

情報通信月間は、情報通信の普及・振興を図ることを目的に、電気通信の自由化が行なわれた昭和60年に設けられ、平成22年度で26回を迎えます。

今年度、センターは9件を主催・共催するとともに1件を受託し、実施に関わることにより、これらの月間行事の成功に向けて事務局活動を中心に積極的に取り組んでいきます。

##### ① 平成22年度通常総会記念講演会（主催）

通常総会記念講演会を開催し、企業や自治体関係者に最新のICTの動向や地域情報化の必要性について認識と理解を深める

日 時：平成22年 5月28日（金） 15：30～

会 場：KKRホテル熊本（熊本市）

講 師：独立行政法人 情報通信研究機構 理事 吉崎 正弘氏

演 題：「雑の逆襲」～ICT活用による地域課題解決～

##### ② 九州情報通信連携推進協議会（KIAI）総会記念シンポジウム（共催）

九州におけるICT推進活動の支援を目的として産学官が共同で設立した九州情報通信連携推進協議会のセンターとの統合に伴う最後の総会記念シンポジウムを開催する。

日 時：平成22年 6月23日

会 場：夢天神ホール（福岡市）

③ 九州ウェブサイト大賞2010 (共催)

九州内の自治体、企業、学校、個人等のホームページ等を対象に、情報発信により地域に貢献し、優れた実績を挙げているウェブサイトを表彰する。

募集期間：平成22年 5月 1日～ 6月15日(予定)

会場：熊本市他

④ 日本社会情報学会(JASIS)九州支部シンポジウム (共催)

～九州から東アジアの情報化を読む～

ICT分野で急速な発展を遂げる東アジア地域(中国・韓国・日本)における展開を、生産・消費・生活の観点から読み解きながら、今後の九州地域戦略を考える。

日本社会情報学会九州支部との共催

日時：平成22年 6月 9日

会場：福岡国際会議場 401～403会議室(福岡市)

⑤ 熊本ICT利活用推進セミナー2010(仮称) (実行委員会参加)

情報通信技術について地域住民の方に理解を深めていただくとともに、ICTの利活用を促進し、地域・中心市街地の活性化に寄与することを目的にセミナーを開催する。

日時：平成22年 7月23日(金)～24日(土)

会場：熊本市健軍文化ホール及び健軍商店街他(熊本市)

⑥ わいわいkid's 2010 (共催)

～光ブロードバンドを活用した遠隔コミュニケーション～

多地点の会場を超高速ブロードバンド回線で結び、小学生によるITを活用した遠隔コミュニケーションを行うことにより情報発信の楽しさを体感してもらう。

日時：平成22年 5月下旬～ 6月上旬

会場：未定(熊本市他3箇所)

⑦ 非常通信セミナー (共催)

防災関係機関、地方公共団体等の職員等に対して、非常時の情報伝達手段のあり方等について、より一層の理解を深める講演会を開催する。

日時：平成22年 5月18日(火)

会場：KKRホテル熊本(熊本市)

⑧ 地域ICT利活用セミナー (主催)

情報通信技術の利活用推進を目的に、ICT技術の利活用についての講演、利活用事例の紹介等のセミナーを開催する。

日時：平成22年 6月18日

会場：西部ガス「パピヨン24オフィス」12号会議室(福岡市)

⑨ 九州地区SCOPE研究発表会 (共催)

SCOPEの平成21年度における地域ICT振興型研究開発課題の研究内容の発表(継続・終了)及び研究者や各地域のICT関係者の情報提供・意見交換を行う。

日時：平成22年7月上旬

会場：未定(福岡市)

⑩ MCA利用のデジタル防災無線・地域コミュニティ無線セミナー (受託)

自治体職員、住民、コンサルタントなどを対象に、MCA無線を活用したコミュニティ無線や個別受信システムについて、その整備方法、運用方法、活用方策等について事例を示しながら講演。合わせて、機器の展示を実施する。

日時：平成22年5月21日

場所：アクロス福岡 円形ホール(福岡市)

(3) 秋季以降の取り組み

① 日本社会情報学会(JASIS)総会

日時：平成22年9月4日(土)～6日(月)

場所：長崎県立大学シーボルト校(長崎県長与町)

主催：日本社会情報学会(JASIS)、九州テレコム振興センター(KIAI)

② 九州・国際テクノフェア2010

日時：平成22年10月

場所：西日本総合展示場(北九州市)

主催：九州テクノフェア実行委員会(センター参加)

③ 地域情報化セミナー2010

日時：平成22年11月

場所：福岡市

主催：九州テレコム振興センター(KIAI)、九州総合通信局、九州経済産業局

④ 九州JGN2plusシンポジウム

日時：平成22年12月

場所：未定(宮崎市予定)

主催：九州テレコム振興センター(KIAI)、九州総合通信局

⑤ 九州地域情報化研究会

日時：平成23年1月下旬

場所：未定(中山間地域、離島等を対象)

主催：九州テレコム振興センター(KIAI)

## 2 人材育成事業

### (1) 「工事担任者受験講習会」(講師派遣)の開催

実施期日	講習内容	場所
4月16日～18日	(社)日本電気協会 九州電気協会 工事担任者試験 2010 春 (総合種)	福岡市

### (2) 「自治体職員のための地域情報化研修」の開催

地方自治体の職員及び企業の自治体担当者等を対象に、ICT利活用の推進をメインテーマに、基調講演、導入事例の紹介並びにそれらに関する情報通信関連技術の動向等について、会場参加者を交えての幅広い意見交換を通じたワークショップ型の研修会を開催する。

日時：平成23年 1月下旬

場所：未定(大分市)

\* 研修会の模様についてネットワーク配信を計画予定

### (3) 若手ICT研究者の人材育成事業の展開

#### ① 「九州ICTオープンスクール」の開催

九州各県の大学より学生が参加し、地域情報化に関する様々な現状等を基本テーマとした課題について検討を進めていく研修会を開催する。検討結果に対しては、参加した学生間だけでなく、社会人(産・学・官関係者)も交えた意見交換も併せて行い、九州のICT分野における幅広い人材交流促進の場としても活用していく。

日時：平成23年 3月下旬

場所：未定

#### ② 学生参加によるICTフィールド実証実験の実施

調査研究事業の一環として行う下記実証実験に、九州各県の大学生等に実際に参加してもらい、実フィールド環境下でのシステム構築、並びに地域住民の方々との意見交換等を通じ、ICT分野に関してだけでなく、学生自身の九州地域に対する幅広い見識を深めてもらう研修の場としても機能させる取り組みを進める。

日時：平成22年11月中旬

場所：宮崎県美郷町(予定)

## 3 調査研究・コンサルタント事業

### (1) 調査研究事業

#### ① 九州広域ICTプラットフォーム構築調査研究事業

九州各県間をシームレスに接続した広域ネットワーク網をベースに、各県共通のコミュニケーションシステム、汎用型GIS等を活用した広域情報共有システムの在り方等に関する調査研究を進めていく。

② 地理的条件不利地域における臨時的 I C T サービスモデルに関する調査研究事業

地理的条件不利地域で発生した非常災害時等において、当該現場からの臨時的な I C T 環境構築に際し、無線ネットワーク等を活用した総合的なサービスモデルに関する調査研究を進める。

実証実験：平成 22 年 11 月中旬

場 所：宮崎県美郷町（予定）

③ 九州における中山間地域、離島等における I C T 利活用促進に向けた調査研究事業

中山間地域、離島等における I C T 利活用促進に向け、地域住民の方々に対する様々なアンケート調査等をはじめとした現状分析を行い、利活用促進に必要な様々な課題等について調査研究していく取り組みを開始する。推進に際しては産学官関係者から構成される専門の委員会を別途設置する。

委員会設置：平成 22 年 8 月（予定）

(2) コンサルタント事業

各地域の「情報通信基盤整備事業」における調査設計、実施設計及び施工監理業務委託を中心に数件、受託予定。

(3) その他

国等を始めとした様々な機関による、公募型調査研究開発事業にも積極的に取り組んでいく。

4 会報等情報発信の充実・改善

(1) テレコム九州の発行

(2) 情報ランナーの発行

(3) 「九州における情報通信データブック」の発行

(4) 各種調査研究事業の報告書発行

(5) ホームページの充実

5 その他

当センターの各事業を、より効果的に実施していくため、九州地域及びセンター会員の情報化に関する意見・要望の把握について積極的に進める。